

令和 2 年 度

**第 2 回足立区青少年問題協議会
書面開催用報告資料**

《 目 次 》

- 1 花保中学校における学校運営協議会の設置について
（開かれた学校づくり協議会型コミュニティ・スクールの設置）
（学校運営部 学校地域連携担当）
・・・・・・・・ 1 頁

- 2 コロナ禍における児童虐待相談件数の状況について
（こども支援センターげんき こども家庭支援課）
・・・・・・・・ 2 頁

- 3 「こころとからだアンケート」の実施結果について
（こども支援センターげんき 教育相談課）
・・・・・・・・ 3～6 頁

- 4 不登校の子をもつ保護者のための交流会の実施結果について
（こども支援センターげんき 教育相談課）
・・・・・・・・ 7 頁

協議・**報告**資料

件名	花保中学校における学校運営協議会の設置について (開かれた学校づくり協議会型コミュニティ・スクールの設置)																										
所管部署	学校運営部学校地域連携担当																										
内容	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6、並びに足立区学校運営協議会規則第2条の規定により、花保中学校について学校運営協議会を置く学校とすることを決定した。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 学校運営協議会の設置日 令和3年4月1日</p> <p>2 学校運営協議会の名称 「花保中学校開かれた学校づくり協議会運営委員会」(13校目)</p> <p>【参考】学校運営協議会設置校一覧 令和3年2月現在、小学校8校・中学校4校</p> <table border="1" data-bbox="454 996 1220 1568"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>学校運営協議会設置日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 谷中中学校</td><td>平成19年10月12日</td></tr> <tr><td>2 第四中学校</td><td>平成23年11月1日</td></tr> <tr><td>3 六月中学校</td><td>平成24年4月1日</td></tr> <tr><td>4 栗原北小学校</td><td>平成24年7月1日</td></tr> <tr><td>5 大谷田小学校</td><td>平成25年2月1日</td></tr> <tr><td>6 平野小学校</td><td>平成25年3月1日</td></tr> <tr><td>7 弥生小学校</td><td>平成25年9月1日</td></tr> <tr><td>8 第五中学校</td><td>平成25年9月1日</td></tr> <tr><td>9 西新井第一小学校</td><td>平成26年9月1日</td></tr> <tr><td>10 弘道小学校</td><td>平成27年12月1日</td></tr> <tr><td>11 古千谷小学校</td><td>令和元年6月1日</td></tr> <tr><td>12 綾瀬小学校</td><td>令和2年4月1日</td></tr> </tbody> </table> <p>3 開かれた学校づくり協議会型コミュニティ・スクールとは 学校運営協議会は、保護者や地域の方が一定の権限を持って学校運営に積極的に参画する組織です。 学校運営協議会が設置された学校を「コミュニティ・スクール」と呼んでいます。 足立区では、既に全校に設置されている開かれた学校づくり協議会に学校運営協議会の機能を付加し、「開かれた学校づくり協議会型コミュニティ・スクール」と呼んでいます。</p>	学校名	学校運営協議会設置日	1 谷中中学校	平成19年10月12日	2 第四中学校	平成23年11月1日	3 六月中学校	平成24年4月1日	4 栗原北小学校	平成24年7月1日	5 大谷田小学校	平成25年2月1日	6 平野小学校	平成25年3月1日	7 弥生小学校	平成25年9月1日	8 第五中学校	平成25年9月1日	9 西新井第一小学校	平成26年9月1日	10 弘道小学校	平成27年12月1日	11 古千谷小学校	令和元年6月1日	12 綾瀬小学校	令和2年4月1日
学校名	学校運営協議会設置日																										
1 谷中中学校	平成19年10月12日																										
2 第四中学校	平成23年11月1日																										
3 六月中学校	平成24年4月1日																										
4 栗原北小学校	平成24年7月1日																										
5 大谷田小学校	平成25年2月1日																										
6 平野小学校	平成25年3月1日																										
7 弥生小学校	平成25年9月1日																										
8 第五中学校	平成25年9月1日																										
9 西新井第一小学校	平成26年9月1日																										
10 弘道小学校	平成27年12月1日																										
11 古千谷小学校	令和元年6月1日																										
12 綾瀬小学校	令和2年4月1日																										
問題点・今後の方針	今後も学校運営協議会設置校の拡大に向けて、他校への働きかけを行っていく。																										

件名	コロナ禍における児童虐待相談件数の状況について																																																				
所管部署	こども支援センターげんきこども家庭支援課																																																				
内容	<p>コロナ禍における足立区への児童虐待相談件数の状況をみると、休校、休園期間（令和2年3月2日から5月31日）にかけては、例年に比べ、児童虐待相談件数が減少し、その後は、ほぼ例年どおりに戻った状況にありました。</p> <p>1 コロナ禍での児童虐待相談件数の状況</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>《虐待の早期発見に向けて》 関係機関の皆様の「気づき」が大切です</p> </div> <p>①休校、休園中期間 例年に比べ、児童虐待相談件数が減少しています</p> <p style="text-align: center;">児童虐待相談件数（逆送致を除く）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>30年</th> <th>31年</th> <th>2年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>61</td> <td>67</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>73</td> <td>65</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>50</td> <td>75</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>81</td> <td>65</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>※休校、乳児健診延期により学校・保健センターからの通告が減少したことが原因です</p> <p>2 コロナ禍での児童虐待相談件数の状況</p> <p>②4～5月の緊急事態宣言解除後 児童虐待相談件数がほぼ例年どおりに戻りました</p> <p style="text-align: center;">児童虐待相談件数（逆送致を除く）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>30年</th> <th>31年</th> <th>2年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>81</td> <td>65</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>86</td> <td>91</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>67</td> <td>82</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>64</td> <td>59</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>81</td> <td>95</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>82</td> <td>76</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>102</td> <td>95</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table> <p>引き続き 関係機関による虐待の早期発見(気づき)をお願いします</p>	月	30年	31年	2年	2月	61	67	56	3月	73	65	42	4月	50	75	34	5月	81	65	38	月	30年	31年	2年	6月	81	65	38	7月	86	91	65	8月	67	82	60	9月	64	59	74	10月	81	95	72	11月	82	76	100	12月	102	95	82
月	30年	31年	2年																																																		
2月	61	67	56																																																		
3月	73	65	42																																																		
4月	50	75	34																																																		
5月	81	65	38																																																		
月	30年	31年	2年																																																		
6月	81	65	38																																																		
7月	86	91	65																																																		
8月	67	82	60																																																		
9月	64	59	74																																																		
10月	81	95	72																																																		
11月	82	76	100																																																		
12月	102	95	82																																																		
問題点・今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待の早期発見にむけては関係機関の皆様の「気づき」が大切です。 引き続き、地域の関係機関による早期発見（気づき）をお願いいたします。 																																																				

協議・**報告資料**

件名	「こころとからだアンケート」の実施結果について																																												
所管部署	こども支援センターげんき教育相談課																																												
内 容	<p>1 目的 臨時休校明けの児童・生徒のストレス状態を把握し、教員やスクールカウンセラー（以下、SC）による個別支援に役立てる。</p> <p>2 対象 区立小・中学校 全児童・生徒（発達段階に応じた区分分け）</p> <table border="1" data-bbox="491 577 1295 743"> <tr> <td>調査回答数</td> <td>小学1年生～3年生</td> <td>14,198名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学4年生～6年生</td> <td>15,431名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学1年生～3年生</td> <td>13,100名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>42,729名</td> </tr> </table> <p>3 調査期間 令和2年7月14日～8月17日</p> <p>4 概要（学年区分の特徴）</p> <p>(1) 小学1年生～3年生 「眠れていない」の回答が約8%と、他の学年区分と比較して最も高かった。一方、「こわくて落ち着かない」「いらいらする」の項目では「ある」「少しある」の回答が約60%で、他の学年区分より低かった。</p> <p>(2) 小学4年生～6年生 「いらいらする」の項目では約67%が「ある」又は「少しある」と回答し、他の学年区分との比較で最も高かった。</p> <p>(3) 中学生 小学生との比較では、「やる気が出ない」の項目は高かったが他項目では概ね低かった。</p> <table border="1" data-bbox="456 1451 1407 1684"> <thead> <tr> <th></th> <th>ぐっすり眠れていない</th> <th>食事がおいしく食べられていない</th> <th>眠れないし、食べられていない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小1～3年</td> <td>1,181 (8.3%)</td> <td>303 (2.1%)</td> <td>135 (1.0%)</td> </tr> <tr> <td>小4～6年</td> <td>672 (4.4%)</td> <td>133 (0.9%)</td> <td>60 (0.4%)</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>934 (7.1%)</td> <td>224 (1.7%)</td> <td>107 (0.8%)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="456 1715 1407 2016"> <thead> <tr> <th></th> <th>①怖くて落ち着かないことがある(中学生…やる気が出ないことがある)</th> <th>②いらいらしたり、かっとしたりする</th> <th>①と②の両方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小1～3年</td> <td>3,370 (23.7%)</td> <td>3,530 (24.9%)</td> <td>1,422 (10.0%)</td> </tr> <tr> <td>小4～6年</td> <td>3,484 (22.6%)</td> <td>3,412 (22.1%)</td> <td>1,835 (11.9%)</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>3,575 (27.3%)</td> <td>2,317 (17.7%)</td> <td>1,556 (11.9%)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ () は全体に対する割合</p>	調査回答数	小学1年生～3年生	14,198名		小学4年生～6年生	15,431名		中学1年生～3年生	13,100名		合計	42,729名		ぐっすり眠れていない	食事がおいしく食べられていない	眠れないし、食べられていない	小1～3年	1,181 (8.3%)	303 (2.1%)	135 (1.0%)	小4～6年	672 (4.4%)	133 (0.9%)	60 (0.4%)	中学生	934 (7.1%)	224 (1.7%)	107 (0.8%)		①怖くて落ち着かないことがある(中学生…やる気が出ないことがある)	②いらいらしたり、かっとしたりする	①と②の両方	小1～3年	3,370 (23.7%)	3,530 (24.9%)	1,422 (10.0%)	小4～6年	3,484 (22.6%)	3,412 (22.1%)	1,835 (11.9%)	中学生	3,575 (27.3%)	2,317 (17.7%)	1,556 (11.9%)
	調査回答数	小学1年生～3年生	14,198名																																										
	小学4年生～6年生	15,431名																																											
	中学1年生～3年生	13,100名																																											
	合計	42,729名																																											
	ぐっすり眠れていない	食事がおいしく食べられていない	眠れないし、食べられていない																																										
小1～3年	1,181 (8.3%)	303 (2.1%)	135 (1.0%)																																										
小4～6年	672 (4.4%)	133 (0.9%)	60 (0.4%)																																										
中学生	934 (7.1%)	224 (1.7%)	107 (0.8%)																																										
	①怖くて落ち着かないことがある(中学生…やる気が出ないことがある)	②いらいらしたり、かっとしたりする	①と②の両方																																										
小1～3年	3,370 (23.7%)	3,530 (24.9%)	1,422 (10.0%)																																										
小4～6年	3,484 (22.6%)	3,412 (22.1%)	1,835 (11.9%)																																										
中学生	3,575 (27.3%)	2,317 (17.7%)	1,556 (11.9%)																																										

5 分析

(1) 身体的影響（睡眠・食欲）

各学年とも6割以上が「眠れている」「食べられている」と回答しており、目立つ身体的なストレス反応は表れていない。

(2) 情緒的影響

意欲低下や苛立ちなどの情緒的なストレス反応では、「少しある」「ある」と回答した割合が半数を越えている。長期休業の影響かどうかは断定できないが、一定のストレス反応を示している。

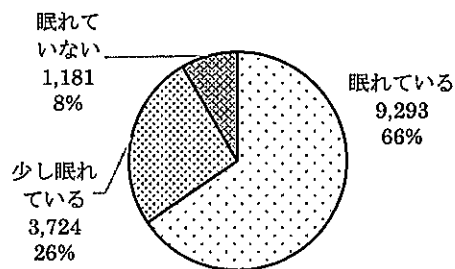
6 ストレス反応があった児童生徒への支援

各小・中学校で配慮を必要とする回答をした児童・生徒に対し、教員やSCによる個別面談が行われている。

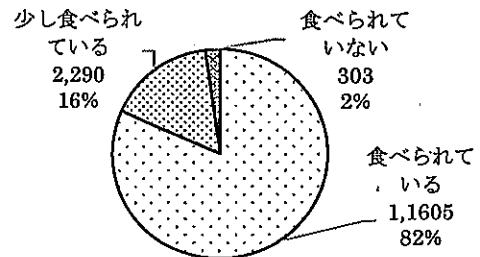
集計結果を各学校にフィードバックし、児童・生徒の心のケアに役立てる。

【詳細結果】＜小学1～3年生＞

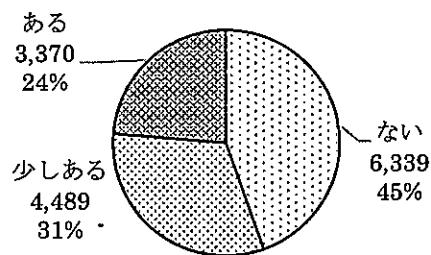
質問1
まいにち、ぐっすりねむれている



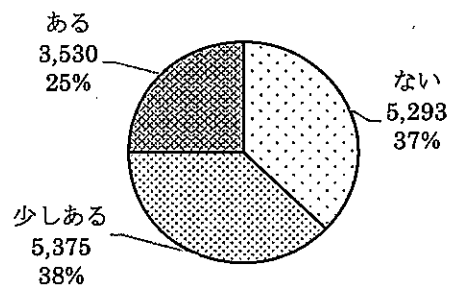
質問2
ごはんをおいしくたべられている



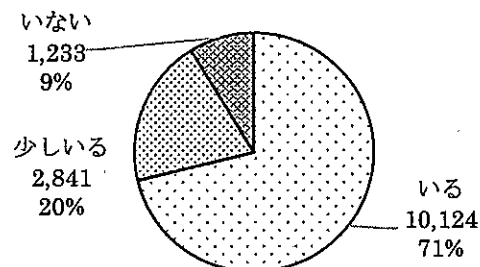
質問3
こわくて、おちつかないことがある



質問4
むしゃくしゃしたり、いらいらしたり、かっとしたりする

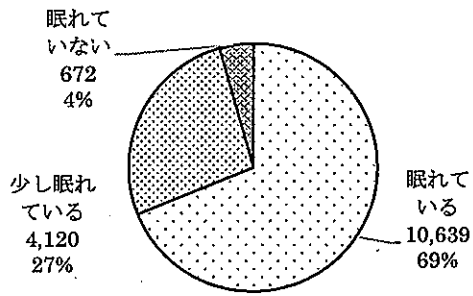


質問5
こまったときに、はなしをきいてくれる人がいる

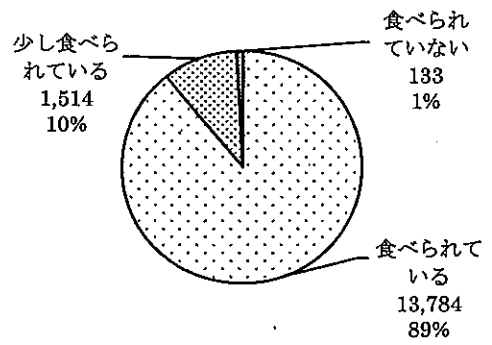


<小学4～6年生>

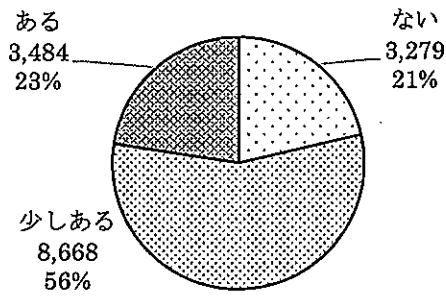
質問1
まいにち、ぐっすりねむれている



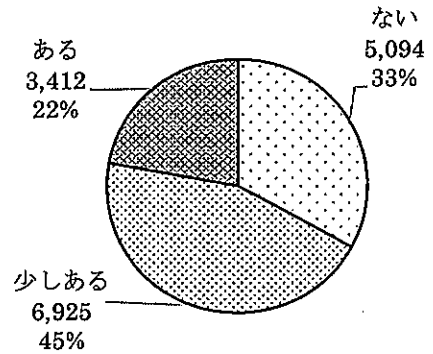
質問2
ごはんをおいしく食べられている



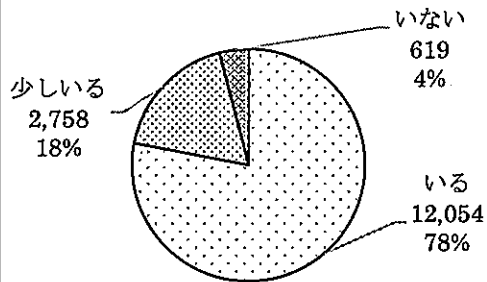
質問3
やる気が出ないことがある



質問4
むしゃくしゃしたり、いらいらしたり、かっとなったりする

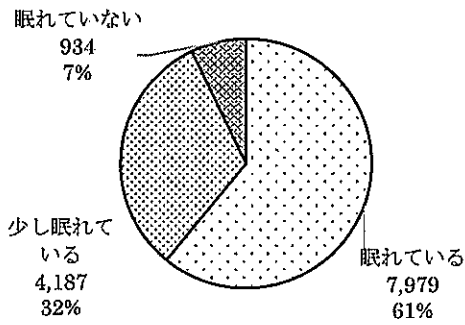


質問5
こまったことがあった時、話を聞いてくれる人がいる

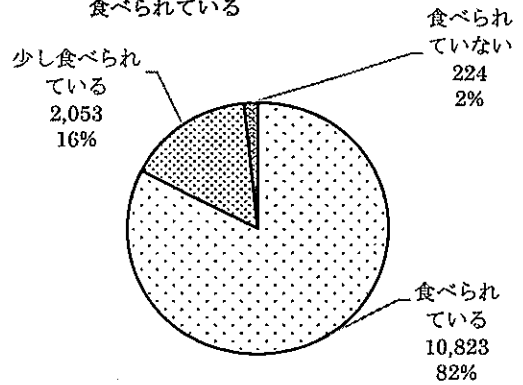


<中学生>

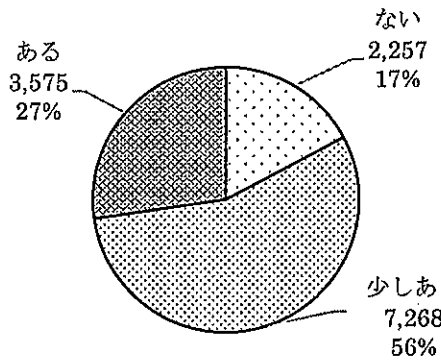
質問1
毎日ぐっすり眠れている



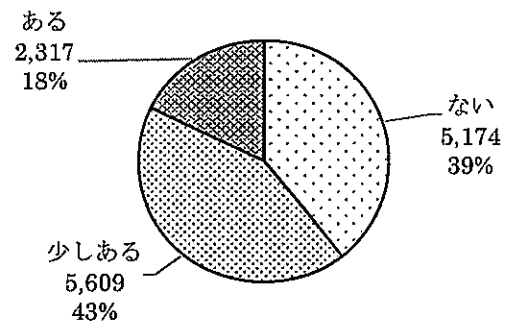
質問2
食欲があり、ごはんをおいしく
食べられている



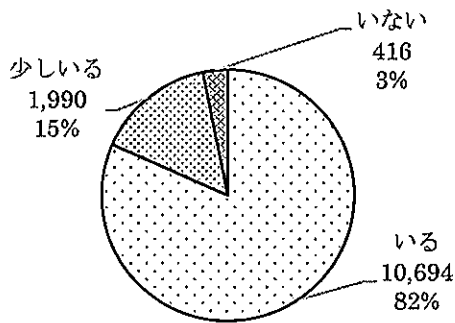
質問3
やる気が出ないことがある



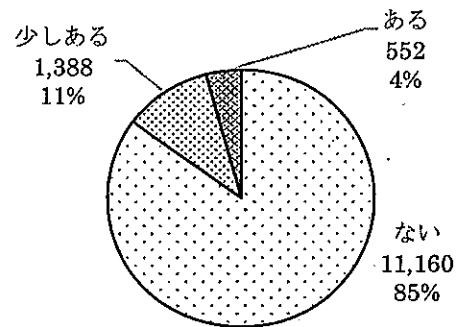
質問4
むしゃくしゃしたり、いらいらしたり、かっとなったりする



質問5
困ったことがあった時、
話を聞いてくれる人がいる



質問6
相談したいことがある



問題点・今後の方針

感染症対策による制限のある生活が続くため、児童・生徒の情緒面の反応に留意する。教員やSCによる面談など、必要に応じて個別対応を行う。

協議・**報告**資料

件名	不登校の子をもつ保護者のための交流会の実施結果について								
所管部署	こども支援センターげんき教育相談課								
内容	<p>1 実施日時 令和2年10月10日（土）10時00分～12時00分</p> <p>2 会場 こども支援センターげんき</p> <p>3 参加人数 (子どもの学校種類別)</p> <table border="1" data-bbox="375 761 893 862"> <thead> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>高校</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8名</td> <td>13名</td> <td>3名</td> <td>24名</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 内容等 (1) 鈴村 眞理氏（臨床心理士）の講演 「子どもの成長に寄り添うために～今、親としてできること～」 (2) グループ別に意見交換</p> <p>5 交流会参加者のアンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 思春期や不登校の子どもの気持ちがよくわかりました。 ・ 親としてやってはいけないこと（登校を促す、学校にいけない理由を問い詰める等）をしていたことに気付いた。 ・ 適切な、子どもとの向き合い方を知ることができた。 ・ 同じ悩みを持っている方と話ができよかったので、また交流会があれば参加したい。 	小学校	中学校	高校	計	8名	13名	3名	24名
小学校	中学校	高校	計						
8名	13名	3名	24名						
問題点・今後の方針	次年度も引き続き開催していく。								